Creative Enzymes®

アセテートキナーゼ

Cat. No. EXWM-3167

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	活性にはMg2+が必要です。大腸菌から精製された酵素は酢酸に特異的ですが、他の研究者はこの酵素がプロピオン酸を基質としても使用できることを発見しましたが、速度は□くなります。酢酸は、酢酸キナーゼとEC 2.3.1.8、リン酸アセチル転移酵素を結合させることによって、重要な代謝中間体であるアセチル-CoAに□換されることができます。この酵素とEC 2.7.2.15、プロピオン酸キナーゼは、プロピオン酸の生成において重要な役割を果たします。
別名	アセトキナーゼ; AckA; AK; アセチルキナーゼ; アセテートキナーゼ（リン酸化）

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.2.1
CAS登□番号	9027-42-3
反□	ATP + アセテート = ADP + アセチルリン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。